社労士 ふ く し ま 月間情報 No.279
2020.10 月号

福島県社会保険労務士会
発行担当者　広報委員会
http://fukushima-sr.jp
E-mail　fukusha@green.ocn.ne.jp
〒960-8252
福島市御山字三本松 19-3
TEL０２４－５３５－４４３０
FAX０２４－５３４－５４３２

【添付文書】

1．会長メッセージ

2．【再送】福島県社労士会総合相談所第１回研修会のご案内（P10～）

申込〆切：10 月 30 日(金)必着

3．【重要】健康保険・厚生年金保険料の標準報酬月額の特例改定を延長等します（P13～）

4．令和元年度「わたしと年金」エッセイ（P15～）

5．過労死等防止対策推進シンポジウム（チラシ）

新型コロナウイルス感染症関連情報

新型コロナウイルス感染症にかかる電話相談ホットライン　開設中！！
電話番号：０２４　－　５２６　－　２２７０　（福島県社会保険労務士会内）
受付時間：月曜日から金曜日（祝日を除く）午前９時から午後４時まで
開設期間：令和 2 年 12 月 31 日まで
相談内容：各種助成金に関する相談、有給休暇及び休業手当、休業に関する相談等

1.雇用調整助成金の申請費用助成について

郡山市の雇用調整助成金の申請手続きにおける手数料の助成について補助対象期間が下記のとおり延長されました。

【対象者】
（1）郡山市内に事業所がある中小企業事業主または市内に住所を有する個人事業主。
（2）国の雇用調整助成金等（緊急雇用安定助成金含む）で、労働局長の支給決定を受けていること。
（3）郡山市税等の滞納がないこと。
【補助額】社会保険労務士又は弁護士へ雇用調整助成金等の申請書作成を委託し、支払った手数料又は報酬金額の 10/10　（1 事業者当たり上限額 20 万円）
【提出期限】令和 2 年 12 月 31 日まで（期間延長）
申請書等、詳細は郡山市ＨＰをご確認ください。
https://www.city.koriyama.lg.jp/sangyo_business/19gou_coronasiennsaku/23918.html

各自治体等の情報提供がございましたら、県会事務局までご連絡ください。

2.連合会 HP 会員専用ページ情報

○雇用調整助成金に関する質問受付

社労士の皆様より雇用調整助成金及び緊急雇用安定助成金に関する質問を受け付け、厚労省に照会します。連合会 HP 会員専用ページ「質問受付フォーム」よりご回答お願いします。

○雇用調整助成金に関する FAQ・社労士専用コールセンターへの主な Q&A

社労士の皆様からのご質問のうち、よくある質問について厚生労働省からの回答を掲載いたします。詳細は連合会 HP 会員専用ページをご確認ください。

○雇用調整助成金及び緊急雇用安定助成金社労士専用コールセンターについて

厚生労働省において雇用調整助成金及び緊急雇用安定助成金に関する社労士からの専門的・詳細な内容の問い合わせに対応する専用窓口が設置されております。

［電話番号］０３－６６２７－２１２０
［相談日時］月曜日から金曜日　10：00～16：00（祝・祭日を除く）

○新型コロナウイルス感染症にかかる雇用調整助成金の改善に向けた緊急アンケート

雇用調整助成金の改善に向けた厚生労働省の取り組みを進めるべく、社労士に向けて緊急アンケートを実施しています。連合会 HP 会員専用ページ「回答フォーム」よりご回答お願いいたします。

○【社労士向け】雇用調整助成金解説動画

同助成金の申請実務について詳細に解説した社労士向け動画を公開しています。
解説：深石　圭介社労士

県　会　情　報

1. 研修会の予定

相談所 第1回研修会 コラッセ ふくしま （福島市）	11月10日(火) 14：00～ 16：40	障害年金の相談に関する事例検討	YORISOU社労士法人 松山純子　氏

※【アンケートご協力のお願い】

県会ＨＰ会員専用ページにて、9 月 24 日開催「第 1 回研修会」の動画視聴を公開いたしました。動画を視聴された皆様に、メールにてアンケートのご提出をお願いさせていただきましたので、是非ご協力をお願いいたします。

※研修会の参加については、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、インターネットでの参加が可能の場合はオンラインの参加をお願いいたします。
インターネットを見ることができない場合のみ、当日会場でご参加いただけますが、定員がございますので、ご注意ください。

2. 福島県社労士会総合相談所について≪これまでの相談件数≫

実　施	福島県社労士会総合相談所			
	労　働		年　金	
	申込件数	相談件数	申込件数	相談件数
2年度(8 月)	4 件	4 件	8 件	8 件
9/23(水)	0 件	0 件	0 件	0 件
今年度実績	4 件	4 件	8 件	8 件
実　施	被災者支援無料相談会(県会事務局)			
	労　働		年　金	
	申込件数	相談件数	申込件数	相談件数
9/16～10/14	1 件	1 件	4 件	4 件

＜次回相談員＞
○社労士会総合相談所
【10/28】甚野信行
赤坂利彦
○被災者支援無料相談会
【10/21】諸橋千恵子
【11/4】　菅野公司
【11/11】渡邉浩美

＜相談内容＞※過去に相談所・相談会で受けた相談内容を情報提供いたします。
【労災】過重労働による追突事故で緊急搬送され病院にて労作性兼冠攣宿性狭心症と診断された。労災ではないかと考えている。労災の申請をしたい。会社が証明してくれなくても申請できるのか、発症の原因の書き方など教えてほしい。
【労働条件】会社の労働環境について、契約書では 9：00～17：00 で 7 時間労働、休日は土日。就業規則があるかは不明。
①今後、残業しても休日出勤しても手当は出さないと言われた。合意できないと言ったら日曜出勤したら月曜代休を取って良い。1 時間残業したら別な日に 1 時間早く帰ってもよいと言われた。労基法上違反ではないのか。

②残業代については、ボーナスで補うと言っていたが 8 月のボーナスは前年より数十万カットされていた。これでは残業代を支払ったことになっていないのではないか。
③監督署に相談はできないので、監督署に来てもらう何か良い方法はないのか。
【老齢年金】年金定期便で公務員厚生年金期間が足りない。年金額の変動があるが仕組みを教えてほしい。繰り上げ支給も考えているが申請方法を教えてほしい。
【遺族年金】3 年前に父親が他界、最近、遺族年金の受給ができるかもしれない話を聞いた。
【社会保険】美容室の育児休業中のスタッフ、夫が会社倒産で社会保険の加入を希望している。どうしたらよいか。

3. 県会 HP 会員専用ページ「情報 BOX」掲載情報（9 月 14 日～10 月 15 日）

以下について、県会ＨＰ会員専用ページに掲載されております。
※情報は随時更新いたしますので、ご確認をお願いいたします。

- e-Gov 更改に伴うサービス停止のお知らせ
- 連合会（全国センター）における働き方改革推進支援事業について
- 雇用保険法等の一部を改正する法律の施行による国民年金法、厚生年金保険法及び特定障害者に対する特別障害給付金の支給に関する法律に係る取扱いについて
- 女性活躍推進に関するスキルアップ研修会のご案内
- 「魅力ある職場づくり推進セミナー2020」～雇用形態にかかわらない公正な待遇の確保とパワーハラスメント防止対策について～
- 労働局との協定に基づく資料提供「労働行政関係助成金のご案内（令和 2 年 7 月現在)」
- 働き方改革フォーラムの実施及び周知について
- 「高年齢労働者の安全と健康確保のためのガイドライン」に係るパンフレットの送付について
- 中小企業退職金共済制度加入促進活動の実施について（依頼）
- 福島県最低賃金の改正に伴う周知広報等について（依頼）
- 【重要】同一労働同一賃金に関する最高裁判決の解説セミナーのご案内
- 「iDeCo+」チラシ、導入ガイド及びパンフレットの PDF ファイル配付に係るご協力依頼について
- 全国健康保険協会に提出する届書等の押印及び署名等に係る取扱い等について
- 請求者の負担軽減のための障害年金に係る業務改善等について
- 健康保険・厚生年金保険料の標準報酬月額の特例改定を延長等します
- 令和２年度「しわ寄せ」防止キャンペーン月間の実施について（ご依頼）
- 【重要】新型コロナウイルス感染症の影響による休業に伴い報酬が急減した者等についての健康保険及び厚生年金保険の標準報酬月額の保険者算定の特例の延長等について
- 製造業における職長等の能力向上教育に準じた教育の担当講師向けオンライン講座の開設について
- 令和２年度補助事業「中小規模事業場安全衛生サポート事業」の活用による社会福祉施設における労働災害防止に向けた取組の推進について
- 福島県魅力ある職場づくり推進協議会通信第 41 号
- 令和２年労働保険適用促進強化期間の実施について（要請）
- 厚生労働省「多様な働き方」普及・促進事業「多様な働き方」導入支援セミナーに係る周知依頼について
- 「過労死等防止対策推進シンポジウム」について
- 新型コロナウイルス感染症に関する母性健康管理措置による休暇取得支援助成金及び新型コロナウイルス感染症による小学校休業等対応助成金に関する周知について
- 【独立行政法人労働者健康安全機構福島産業保健総合支援センター】令和 2 年度産業保健研修会のご案内（後期：11 月～2 月）
- 【独立行政法人労働者健康安全機構福島産業保健総合支援センター】感染症対策に係るリーフレット

連合会情報

1. 【厚生労働省】「多様な働き方」導入支援セミナーの実施について

厚生労働省「『多様な働き方』普及・促進事業」の一環として、「多様な働き方」導入支援セミナー（web 形式）が開催されます。

本セミナーでは、「多様な正社員」制度導入のメリットや具体的なノウハウについて、有識者の基調講演や企業の事例発表、パネルディスカッションを通じて紹介されることとなっており、「多様な働き方」の導入を目指す企業を支援する内容となっております。

本セミナーを顧問先企業にご紹介いただく等、ご活用いただきますようお願いいたします。

開催概要
■参加費　無料
■定　員　150 名（先着順）
■申込み方法
下記の開催日程の参加申込みフォームよりお申込み下さい。
■開催日程
令和 2 年 11 月 11 日(水)14:00～16:30
令和 2 年 12 月 9 日(水)14:00～16:30
令和 3 年 1 月 21 日(木)14:00～16:30

■セミナー詳細・参加方法
以下のサイトよりご確認のうえお申込みください。
『多様な人材活用で輝く起業応援サイト』（厚生労働省）
https://tayou-jinkatsu.mhlw.go.jp/seminar2020/index.html
■問い合わせ先
厚生労働省委託事業 令和 2 年度「多様な働き方」普及・促進事業　運営事務局
株式会社東京リーガルマインド
E-mail：tayo-hatarakikata@lec-jp.com　Tel：03-5913-6085（平日 9:00～17:00）

※本件は、連合会及び都道府県会が実施するものではありません。
お申込み・お問合せは、上記にて直接行っていただきますようお願いいたします。

2. 【内閣官房よりお知らせ】デジタル改革アイデアボックスの開設について

この度、スピード感を持ってデジタル改革を進めるため、デジタル社会のかたちや、デジタル改革の進め方等についてオープンに共有･議論いただく場として､10 月 9 日(金) 17 時より「デジタル改革アイデアボックス」（以下 URL）を開設いたしました。
https://ideabox.cio.go.jp

「デジタル改革アイデアボックス」では、生活者・事業者の皆様、IT 業界の皆様、自治体職員の皆様、省庁職員の皆様等、幅広い国民の皆様からの率直なご意見やユニークなアイデアを募集します。

実施期間は、令和 2 年 10 月 9 日(金)～令和 2 年 11 月 6 日(金)を予定しています。

※最初の 1 週間はプレオープン期間です。スマートフォンページに対応した正式公開は、10 月 15 日(木)頃を予定しています。

※状況により、予告なく実施期間を変更する場合があります。

詳細は、連合会ＨＰ会員専用ページをご覧ください。
http://www.shakaihokenroumushi.jp/social/explanation.html

※本事業は、連合会及び都道府県会が実施するものではございません。

お問い合わせは、特設サイト内の問い合わせ先に直接行っていただきますようお願いいたします。

3. 連合会 HP 会員専用ページ情報

以下について連合会ＨＰ会員専用ページに掲載されておりますので、ご確認ください。
http://www.shakaihokenroumushi.jp/social/explanation.html

＜通達情報＞

- 雇用保険法等の一部を改正する法律の施行による国民年金法、厚生年金保険法及び特定障害者に対する特別障害給付金の支給に関する法律に係る取扱いについて
- 石綿障害予防規則第 3 条第 6 項の規定に基づき厚生労働大が定める者に係る具体的な事項について
- 新型コロナウイルス感染症に関する母性健康管理措置による休暇取得支援助成金及び新型コロナウイルス感染症による小学校休業等対応助成金に関する周知について

- 「高年齢労働者の安全と健康確保のためのガイドライン」に係るパンフレットの送付について
- 「iDeCo+」チラシ、導入ガイド及びパンフレットの PDF ファイル配付に係るご協力依頼について
- 全国健康保険協会に提出する届書等の押印及び署名等に係る取扱い等について
- 請求者の負担軽減のための障害年金に係る業務改善等について
- 令和２年度「しわ寄せ」防止キャンペーン月間の実施について（ご依頼）
- 新型コロナウイルス感染症の影響による休業に伴い報酬が急減した者等についての健康保険及び厚生年金保険の標準報酬月額の保険者算定の特例延長等について
- 令和２年度最低賃金額の改定に関する周知・広報の実施等について（協力依頼）
- 業務改善助成金リーフレットの送付について
- 令和２年度労働保険適用促進強化期間の実施について（要請）

関係機関だより

1. 最新情報を配信・・・協会けんぽ

協会けんぽ福島支部では、毎月３回前後にメールマガジンを配信しております。配信登録は無料です。下記ホームページアドレスからご登録ください。

検索サイトより「協会けんぽ福島　配信登録」の検索でも接続いただけます。

http://www.kyoukaikenpo.or.jp/13,47622,78,639.html

2. 社会保険ふくしま（財団法人福島県社会保険協会発行）については、ホームページをご覧ください。福島県社会保険協会 HP　http://www.f-shimakyoukai.or.jp

事務局だより

※ 県会 HP　（http://fukushima-sr.jp）への月間アクセス数情報

９月１日～30 日　総アクセス数 2,350（内訳：新規 2,082　リピーター268）

※ 2021 年版社労士手帳の配付について

会員へは、県会より無償にて１冊配付いたします。（12 月中旬発送予定）

会務報告及び予定

9月	1日	雇用調整助成金の個別相談会（事務局）
	3日	雇用調整助成金の個別相談会（事務局）
	8日	雇用調整助成金の個別相談会（事務局）
	10日	雇用調整助成金の個別相談会（事務局）
	15日	雇用調整助成金の個別相談会（事務局）
	17日	雇用調整助成金の個別相談会（事務局）
	17日	新入会員研修会（ビッグパレットふくしま）
	17日	業務委員会（ビッグパレットふくしま）
	18日	災害対策本部会議（オンライン会議）
	23日	福島県社労士会総合相談所（事務局）
	23日	年金事務所相談窓口業務についての訪問（東北福島年金事務所） 宍戸運営部長
	24日	第1回研修会（ライブ配信・コラッセふくしま）
	24日	雇用調整助成金の個別相談会（事務局）
	27日	東北福島年金事務所との連絡会議（東北福島年金事務所） 大原副部長、丹治事務局長　出席
	29日	雇用調整助成金の個別相談会（事務局）
10月	5日	福島民報社との新聞特集記事に係る取材対応（事務局） 宍戸会長、働き方改革田中センター長
	5日	年金事務所窓口相談員業務にかかる面談（事務局） 宍戸運営部長、大原運営副部長　対応
	8日	福島民友新聞社との新聞特集記事にかかる取材対応（事務局） 宍戸会長、働き方改革田中センター長

9日　第1回理事会（オンライン会議・コラッセふくしま）
12日　健康保険協会福島支部評議会における評議員就任依頼のため訪問（事務局）
宍戸会長
13日　福島県社会保険労務士会HP更改にかかる打合せ（オンライン会議）
吉田広報委員長、佐川広報副委員長、大原副会長
22日　ワークルールセミナーオリエンテーション（事務局）開催予定
28日　福島県社労士会総合相談所（事務局）開催予定
30日　関係士業懇談会（セレクトン福島）開催予定
11月　10日　福島県社労士会総合相談所第１回研修会（Zoom・コラッセふくしま）開催予定
13日　北海道・東北地域協議会秋季会長会議（オンライン会議）開催予定
12日　福島県魅力ある職場づくり推進協議会（杉妻会館）開催予定
27日　福島県労働局との協定に基づく業務検討会（福島労働局）開催予定
12月　4日　令和２年度社労士会セミナー（Zoom・コラッセふくしま）開催予定

会員異動報告

	支部	名簿ﾍﾞｰｼﾞ	氏　　名	事務所・勤務先の名称・所在地・電話番号等
【入 会】	郡 山	10/15 付 入会 開業	ｴﾄｳ ﾃﾂｼﾞ 衞藤哲司	えとう社会保険労務士事務所 田村市船引町東部台 3 丁目 43 番地 TEL/FAX：0247-82-4636
【変 更】	郡 山	P13	菊地富二夫	事務所所在地：郡山市緑町 15 番 10 号
		P27	社労士法人 みどり人事 サポート	
		P22	源間透雄	勤務先所在地：郡山市緑町 15 番 10 号
			山口江美	
【退 会】	郡 山	P11	橋場秀雄	9/30 付退会（登録抹消）

社会保険労務士政治連盟（以下「政治連盟」）の目的は、社会保険労務士の社会的・経済的地位の向上と社会保険労務士制度の発展を図るため必要な政治活動を行うことである。
政治連盟は社会保険労務士全体のために活動する
ことを目的としており、決して特定の党や個人の政治目的のため活動するものではない。（社会保険労務士政治連盟運営の基本方針より要約抜粋）

【活動報告】

去る１０月９日に第１回幹事会を開催しました。
審議事項等について、項目のみ参考まで下記の通りお知らせ致します。なお、審議結果等の詳細についての記載は省略します。

◆審議事項
　１．衆議院議員選挙の対応準備について
　２．国会議員との政策懇談会、議員懇談会について
　３．令和３年度政府予算への要望活動について
　４．その他

◆報告事項
　１．令和３年度福島県予算編成に対する要望活動
　２．全国の加入者数及び会費
　３．退会者、未加入会員、会費未納者の状況について
　４．全国政連幹事会等について

◆衆議院福島県各選挙区の状況について（２区）

◆衆議院小選挙区選挙福島選挙区の、直近４回の当連盟からの推薦状況と当落結果一覧

衆議院小選挙区選挙　福島選挙区　結果

※立候補者の記載は得票上位３人までで、かつ１万票以上に限る。小数点以下の按分得票は切り捨て　2020.10.09作成

日	第48回 H29.10.22				第47回 H27.12.14				第46回 H24.12.16				第45回 H21.8.30			
	推薦	立候補者	得票	当落	推薦	立候補者	得票	当落	推薦	立候補者	得票	当落	推薦	立候補者	得票	当落
１区		かねこ 恵美	126,664	当選		亀岡 よしたみ	102,950	当選		亀岡 よしたみ	121,235	当選		石原 洋三郎	156,060	当選
	○	亀岡 よしたみ	113,514	比例	○	かねこ 恵美	97,643	比例		石原 洋三郎	50,141			亀岡 よしたみ	136,526	
						渡部 やす子	16,787			大場 ひでき	44,599			山田 ゆたか	15,879	
２区	○	根本 匠	96,892	当選	○	根本 匠	91,686	当選	○	根本 匠	98,913	当選		太田 かずみ	131,306	当選
		岡部 みつのり	59,377			岡部 みつのり	58,358			緑川 かずのり	27,673			根本 匠	111,596	
		たいら 善彦	18,279			たいら 善彦	15,947			太田 かずみ	26,821					
３区	○	げんば 光一郎	92,930	当選	○	げんば 光一郎	94,462	当選	○	げんば 光一郎	107,737	当選	○	げんば 光一郎	159,826	当選
		上杉 けんたろう	60,006	比例		上杉 けんたろう	49,174			菅野 さちこ	48,796	比例		吉野 まさよし	56,858	比例
		橋本 けんじ	11,196			横田 ようこ	13,824			小山田 としえ	16,313					
４区		かんけ 一郎	68,282	当選		おぐま 慎司	56,856	当選		かんけ 一郎	71,751	当選		渡部 恒三	91,695	当選
		おぐま 慎司	67,073	比例		かんけ 一郎	56,440	比例		おぐま 慎司	50,036	比例		渡部 あつし	49,349	
						小川 うぜん	10,139			小川 うぜん	15,718			おぐま 慎司	42,824	
５区	○	吉野 まさよし	86,461	当選	○	吉野 まさよし	71,102	当選		坂本 ごうじ	61,440	当選		吉田 泉	135,692	当選
		吉田 泉	51,478			吉田 泉	60,041			吉田 泉	54,497	比例		坂本 ごうじ	88,968	
		くまがい 智	16,154			吉田えいさく	21,527			吉田 えいさく	16,479					
全体	与党310、野党155				与党(自民党等)325、野党(民進党等)150				与党(民主党等)58、野党(自民党等)422。選挙の結果、自民党に政権復活				与党(自民党等)140、野党(民主党等)340。選挙の結果、民主党に政権交代			

＊福島県政治連盟の活動を会員の皆様に知っていただく場として月間情報を利用させていただいています。（理事会にて承認）政連に加入いただいていない会員にも活動が報告されますがご容赦いただけますようお願いします。

第１回　理事会　報告

日　時　令和２年10月９（金）　13：00～16：50
場　所　コラッセふくしま（福島市）及びオンライン
出席者　理事19名、監事1名
　　宍戸宏行会長、中目敏雄、大原百合、菅沼恒博副会長、村山敦子、草野智正、高山　浩
　　常任理事、佐川弘行、白岩裕和、渡邉浩美、村上彰啓、草野昌利、田中竜夫、榎田哲士、
　　真船　茂、加藤和志、吉田昌樹、鈴木慎太郎、真船あい理事、塩﨑京子監事
欠席者　なし

審議事項
１．郡山支部と白河支部合併による理事定数について
　郡山支部と白河支部合併に伴う理事定数の減少について審議し、今後の社労士会の事業等によって柔軟に対応できる方法を検討することとした。
　理事の選出方法については必要に応じ会則等の変更を行い、その際は臨時総会の開催が必要となることなどを確認した。なお、11月に理事会を開催し詳細を決定する。

２．「士」業懇談会について
　社労士会が担当会となり、10月30日（金）ザ・セレクトン福島で開催することとし、正副会長、総務委員長が出席する。
　協議する内容は以下とした。なお、今年はコロナ感染予防のため懇親会は開催しない。
・コロナ禍における各士業の取り組みについて
・会員研修の取り組みについて（倫理研修を含む）
・新入会員の育成について
・社会貢献事業について　ほか

３．復興支援講演会について
　震災から10年の節目として、来春、いわき市「アリオス」で講演会を開催する。
　内容は、第１部「基調講演」を東日本国際大学学長　吉村作治氏に講師を依頼し、第２部はフラガールの演舞（３校程度）とする。

４．その他
(1) 成年後見センターからのZoomの使用の依頼について
　成年後見センターの更新研修及び新規養成研修については、合意書の15により県会会議室等について使用料を負担することで使用できることとしている。研修を行うためZoomの使用の依頼があったもので、県会契約のZoomアカウントの使用についても会場費相当額の負担で使用できるものとする。なお、Zoomアカウントの管理上、Zoomを使用する場合は平日（県会事務局の勤務日）のみとする。

報告事項
(1) 災害対策本部

福島県との災害協定によるホットラインは12月末まで継続実施する。県会主催の個別相談会は、毎週水曜日の総合相談所においてコロナ関係の相談（Zoomも可）にも応じるものとする。

(2) 総務委員会

ワークルールセミナーについて、７月28日に福島県教育庁に周知を依頼したところ、５校の高校から申込があったので講師希望者で担当割を行う。新規の講師は後日オリエンテーションを行い実施にあたる。大学等に対しては引き続き働きかけを行う。発達支援等セミナーについても７月28日に福島県関係各課から周知いただき２施設から申込があった。

(3) 業務委員会

第１回研修会について、動画配信とライブ配信（９月24日）により開催した。第２回、第３回研修会についても同様の開催の仕方を踏襲し、内容等決まり次第会員に周知する。試験合格者向け説明会は今年度も開催する。（1月予定）

(4) 広報委員会

ホームページをリニューアルし来年３月１日公開（予定）とする。なお、福島民報、福島民友の一面に社労士会の活動内容について10月31日掲載予定。その他福島民報に５回シリーズで働き方改革などの社労士が関わる事業主等に知らせたいことの記事体広告を掲載する。

(5) 働き方改革労務監査委員会

労働条件審査・診断ツール及び判定基準を７月27日に研修修了者に配布した。なお、働き方改革推進支援センターのセミナーでツールのチラシを配布し、企業の労働条件審査・診断ツールの活用を図る。今年度は会員向けにツール活用の研修について検討する。

(6) デジタル化推進委員会

連合会の今年度の重要な事業であるので、県会での研修を開催する。

(7) 社労士会総合相談所

11月10日に会員向けの障害年金研修会を開催する。また、12月４日に企業向けの社労士会セミナーを開催する。社労士会セミナーの内容は、多様な働き方に対応する労務管理として①テレワーク、②同一労働・同一賃金の講義とする。なお、10月31日の福島民報・福島民友に社労士会セミナーの広告を掲載する。

(8) がん就労支援事業

４、５月はコロナのため中止、６月以降は毎月２件程度の相談がある。限られた相談時間のため、相談日に事前の打合せ（Zoom）を行いスムーズな相談対応を図っている。また、昨年12月に作成した事例集については、県内のがん拠点病院（８病院）等に配布している。

(9) 働き方改革推進支援センター事業

福島センターでは、新規専門家研修を２回行い円滑な運営に努めた。働き方改革に関して福島民報に新聞広告を年６回掲載する。

全国センターでは、コーディネーターの他にサブコーディネーターを設置し円滑な運営に努めた。ＤＭ発送（9月～12月）に関しては支部経由、月間、ホームページ等で会員に周知した。

(10) 街角の年金相談センター福島・年金事務所窓口相談業務

新規相談員の養成を図った。

(11) ＡＤＲセンター

あっせん担当弁護士２名について、弁護士会より推薦された。